

医院の評価を上げ経営を 盤石にする歯科臨床の構築

破折歯治療の臨床導入とこれを確かなものにするマネジメント

日時・会場

2017年12月17日(日) 10:00~16:30

ミッドタウン・タワー 21階(東京都港区赤坂9-7-1)

プログラム

- ◎ 10:00 開会
- ◎ 10:05~11:00 眞坂信夫
破折歯接着治療法を確かなものにしたタイプ別治療法
- ◎ 11:10~12:00 大久保弘道、末安貞治
破折歯治療の臨床導入で変わった医院経営
- ◎ 12:00~12:30 光成会計事務所 光成勇人
受診者から歯科治療への要望
- ◎ 13:20~14:00 米田哲
歯根破折を減らし破折歯接着治療を効率化する根築一回法
- ◎ 14:00~14:40 小畑法律事務所 小畑真
保険診療と自由診療併用の法的規制
- ◎ 14:40~16:00 小畑真(弁護士・札幌) 大村修一(札幌) 中川勝洋(東京) 末安貞治(福岡)
パネルディスカッション『保険診療・自由診療併用の問題点討議』

参加費

- ◎ シンポジウム・・・・・・・・・・ 6,000円(税込)
- ◎ シンポジウム(Web会議参加)..... 3,000円(税込)
- ◎ ビデオ/レクチャー..... 2,000円(税込)
- ◎ 懇親会..... 4,000円(税込)

お申込み 定員: 50名 ※定員になり次第締め切ります。

用紙を使って FAXでの参加申込をお願い致します。



PDM 21 シンポジウム 医院の評価を上げ経営を盤石にする歯科臨床の構築 —破折歯治療の臨床導入とこれを確かなものにするマネージメント—

日時：2017年12月17日（日曜）

場所：シスコシステムズ合同会社 東京本社

（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー 21階）

爽涼の候、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

これまでに多くの先生方に破折歯接着治療の実技講習会を受講していただきましたが、その後、臨床における破折歯治療法の活用はいかがでしょうか。

メタルポストに起因した歯根破折は多くの問題を抱えております。近年、適正に調製されたメタルポストの装着歯であっても、10年～20年後に歯根破折を惹起してくる症例を診るようになりました。メタルポストを装着した失活歯の利用頻度が多かった歯科臨床の歴史を考えると、これから歯根破折症例は増々多くなるものと考えられます。

このような状況下で、破折歯の保存治療を望んで PDM21 のホームページを検索する患者さんが多くなりました。また、他府県からの医院紹介を求める問い合わせも多いため、この要望に答える必要を考えホームページに破折歯保存治療を安心して受診できる医院の紹介ページを開設することにいたしました。（この推薦医と認定医の掲載基準については、今回のシンポジウム「PDM 21 Web 会議への勧誘」で説明いたします）

しかし、このように破折歯治療を希望される患者さんが増える一方で、実技講習会を受講された先生方から、臨床応用の難しさや自由診療に切り替える難しさの質問やアドバイスの要望を受けることが多くなりました。

そこで、今回は、破折歯接着治療を積極的に活用している先生と共にディスカッション形式を交えたシンポジウムを企画致しました。実技講習会のフォローアップになると考えてのことです。

また、今回は歯科医師の資格をお持ちの弁護士・小畑真先生をお招きし、保険と自費・自由診療併用のマネージメントをより深める内容に致しました。

つきましては、多くの先生方にご参加いただきたく、実技講習会を受講頂いた先生に案内状を送らせて頂きました。加えて、今回日程の都合でご出席できない先生のために Web 会議システムを活用したビデオの配信で都合の良い日に受講できるように致しました。是非ともご検討ください。

- ・シンポジウム（ミッドタウン・タワー、昼食付）定員50名 参加費用：6000円
- ・シンポジウム（Web 会議にて参加） 参加費用：3000円
- ・シンポジウムのビデオ（Web 会議の録画をダウンロード）：2000円
- ・懇親会（ガストンアンドギャスパーク六本木）：4000円

PDM 21 眞坂 信夫